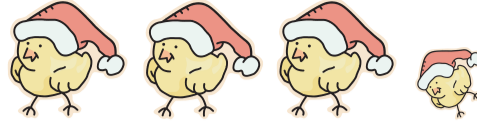




教えて！窪先生 「子宮筋腫について」



このコーナーでは、女性の病気や健康に関する疑問を窪医師にわかりやすく解説していただきます。皆さんも是非聞いてみたい！という質問疑問がありましたら、E-mail又はご意見箱にお便りください。

子宮筋腫は、子宮の筋肉にできる良性の腫瘍（コブ）です。発生する場所によって「漿膜下筋腫」「筋層内筋腫」「粘膜下筋腫」の3つに大別できます（図1）。

原因は、遺伝的な要素や環境因子が影響していると考えられていますが、女性ホルモンの影響で大きくなるため、このホルモンの分泌が活発な成熟期の女性に多く、成熟女性の5～6人に1人は筋腫を持っているといわれています。

症状は、筋腫の場所や大きさによっても異なりますが、最も多いのは過多月経や生理痛です。過多月経によって貧血になることもあります。筋腫が大きくなると周囲の腸や膀胱を圧迫するので、下腹痛や頻尿、便秘などの症状も出てきます。また、筋腫によって受精した卵が着床しにくくなるため、不妊や流産の原因にもなることがあります。

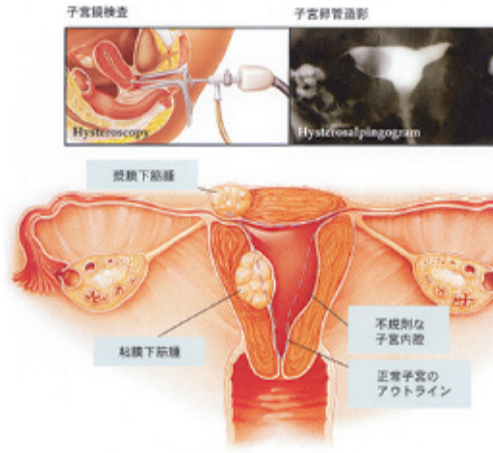
筋腫の診断は、内診や超音波検査などで行います。筋腫が小さく、症状もあまりひどくなければ定期的な検診で経過を見ていきます。筋腫が大きくなり、痛みや貧血がひどい場合や筋腫が不妊の原因と考えられる場合には、手術で筋腫を摘出するか薬による治療を行います。

薬の治療は女性ホルモンを抑え、生理を止めることにより、筋腫を小さくします。更年期様の副作用が出るため、この薬を連続して使えるのは約6ヶ月です。使用している間は筋腫が小さくなり症状も緩和しますが、薬を止めるとまた大きくなる事があ

ります（閉経になると筋腫は小さくなっていきます）。そのため、薬を使うのは限られた場合です。

手術による筋腫の摘出では、子宮を全摘出する方法と、筋腫だけを取って子宮を残す方法があります。今後妊娠を望まれる場合には筋腫だけを摘出します。全摘した場合には、生理は来なくなりますが、卵巣が残っているので女性ホルモンは正常に分泌されます。そのため体調に変化が現れることはありません。

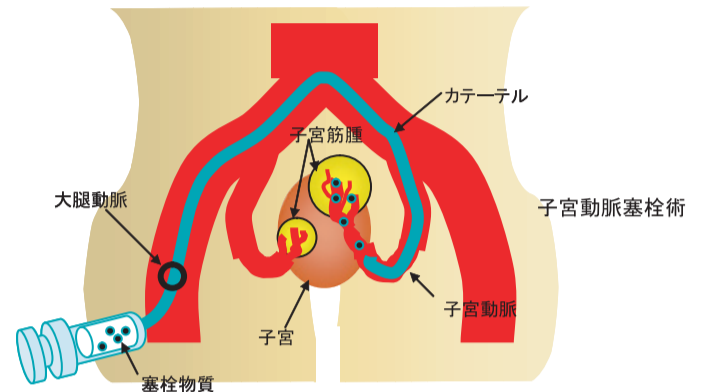
子宮筋腫



手術方法は、開腹でする場合と腹腔鏡を使ってする方法があります。腹腔鏡手術は、傷跡も小さく入院期間も短いので、最近多くなってきている手術方法です。

また薬や摘出する手術のほかに、子宮動脈塞栓術という新しい治療法もあります。これは筋腫の栄養血管である子宮動脈の流れを止め、筋腫を小さくする方法です。これにより、90%以上の方の症状が改善されます。しかし今のところ妊娠希望の方は対象外です。

子宮筋腫は、女性特有の病気です。月経異常や下腹痛、また下腹部の膨らみなどがある方はもちろん、自覚症状のない方も、定期的な婦人科検診をおすすめします。



佐藤病院ニュース

学会・研修会参加状況・院内行事 10月～11月

この秋も、多くの職員が研修や学会に参加いたしました。病院内の行事と合わせて、ご紹介させていただきます。尚、青文字は紙面上に記事があります。合わせてご覧ください！

10.1	副院長発表・関検査技師 新井・小坂橋	群馬生殖医療研究会	「経腔超音波モニター下における胚移植の成績」
10.6-12	副院長	中国・河北医科大学	国際医学学生物学電子顕微鏡シンポジウム
10.6-7	泉・和田・新井看護師	母性衛生学会(宮崎)	
10.6-9	院長	日本産婦人科医会学術集会(大津)	
10.8	沖縄・糸数病院より	佐藤病院見学	
10.8-9	釜田看護師	不妊カウンセラー体外受精コーディネーター養成講座	
10.8	金井・釜田看護師	群馬県看護協会研修	看護研究「統計処理と資料作成」
10.14	加藤・飯塚・北爪助産師	群馬県看護協会研修	助産職能・マタニティーヨーガ
10.14-5	矢島検査技師	院内感染対策講習会(埼玉)	
10.15	副院長	ラジオ高崎 LaRaクラブ	アンチエイジング講座
	小川栄養士・浅川エリヤン講演		
10.15	大山・岡澤・工藤看護師	手術室ナースの術前訪問看護・術後訪問看護の実践方法	
10.22	島田・金子・笹川看護師	佐藤病院「第2回高度生殖医療公開講座」	講師・荒木康久先生
10.22	鳥田・金子・笹川看護師	一緒に学ぶ医療看護 安全対策	
10.25	矢島検査技師・大山看護師	普通第一種圧力容器取扱作業主任者技能講習	
10.29	堀越・新井看護師	北関東甲信越HIV感染症その基礎と臨床カウンセリングソーシャルワーク	
10.29	院長講演	神奈川県産婦人科医会	「産婦人科の直面する問題」
10.30	矢島・土屋・関・増山・秋谷検査技師	群馬県医学検査学会	
11.3	福田	アンチエイジングネットワーク	アンチエイジングセミナー2005
11.4-5	悦永・堀越・柳澤看護師	日本看護協会看護管理(奈良)	
11.8	院長講演	佐藤病院セミオープン連携医会	
11.9	岡野看護師・山本・加藤・村上助産師	県立高崎工業高校	性教育講演
11.13	岡野看護師	日本ソフロロジー法研究会(長野)	
11.13	増山検査技師	超音波基礎のための基本講座	
11.15	坂本・岩丸・田鍋看護師	群馬県看護協会研修	クリニカルパス
11.17-19	副院長・釜田看護師・小坂橋	日本不妊学会(熊本)	
11.22	悦永・中堀・佐藤・笹川看護師	群馬県看護学会	
11.22	泉・和田・新井看護師	群馬県母性衛生学会	
11.26	高橋	医療機関における個人情報の取り扱い	
11.26	矢島検査技師・樋口・金井看護師	AED(自動除細動器)講習会(太田)	



「第2回高度生殖医療公開講座」が開催されました

去る10月22日、赤ちゃんを望まれるご夫婦を対象に「高度生殖医療公開講座～赤ちゃんがほしいあなたへ」が開催されました。講師の高度生殖医療技術研究所長で医学博士の荒木康久先生は、難しい専門的な内容もわかりやすくお話しください、参加者に好評でした。また、今回は体外受精コーディネーターから不妊と栄養ストレスとの関係のお話もありました。後半の質問コーナーでは寄せられた質問に、荒木先生、副院長、不妊外来担当会田医師等が回答させていただきました。前回よりも具体的かつ専門的な質問が多く、皆さんの情熱が伝わってきました。今後も定期的な開催を予定しております。



母性衛生学会に参加して・・・

10月に宮崎県で開催された母性衛生学会に参加してきました。交通手段になれない私たちは悪戦苦闘の上、無事宮崎空港に到着することができました。宮崎県はとても静かな所で、地元の方は優しい人ばかり。タクシーの運転手さんにも助けられ、地元の名産物やお土産なんかもちちゃっかり聞いて帰って・・・。

学会では、医師を始め助産師の研究発表を聞き、他の医療機関(NICU、小児科、産科、婦人科)などの実際を知り、チーム医療の大切さを実感しました。日々患者様中心の看護を実践していますが、今回の学びをもとに、よりよい看護ケアができるように努めていきたいと思っております。(看護師 泉)

アンチエイジングセミナー・レポート

今、新聞や雑誌でも話題の「アンチエイジング」当院でも9月に第2回TeaTime講演会として「アンチエイジング講座」を開催しました。ご参加いただいた方々からは継続的な講演をという声もいただき、皆様の関心の高さを感じました。

今回参加した、NPO法人アンチエイジングネットワーク主催「アンチエイジングセミナー」の講師陣は日本の第一人者ばかりでした。

「デトックス」毒素を体外に排出することに焦点を当てたお話は、毒素には重金属や有害ミネラル、砒素などいろいろあり、中でも水銀は日本人が蓄積しやすい重金属ということで、水銀が体内に蓄積する原因から食品・水分・運動という対応策のほかサプリメントや「キレーション」有害物質を取り除く方法などを具体的に説明されていました。米国の最前線のお話もあり、日本でのアンチエイジングの近い将来を見たような気がしました。腸内細菌を活性化させ体内から毒を出す、色の濃い野菜など抗酸化力の強い食材を意識して食べるなど・・・これなら私も今すぐがんばれそうかしら。

また、まだ日本では数少ない「アンチエイジングドック」や治療のお話もありました。中でも印象的だったのは、「病は気から、老化も気から」という精神的な部分のお話です。目的意識を持つ、芸術に親しむ、恋をするなどプラス思考でいること。大変身近で、わかりやすいお話でした。

このテーマは女性の生涯を考える佐藤病院の一人としても、探求しつづけていきたいと思っております。★関連情報は、佐藤病院公認ブログで！

<http://blog.livedoor.jp/debari/>

実習生受け入れ状況

当院では、看護師・助産師育成のために下記の実習生を受け入れています。

- ・碓氷安中看護学校
- ・高崎看護学校
- ・高崎健康福祉大短期大学部 看護学科
- ・桐生短期大学 看護学科
- ・桐生短期大学 専攻科助産学専攻
- ・小学生対象：町探検
- ・中学生対象：やるベンチャー(高崎市) チャレンジウィーク(藤岡市)
- ・高校生対象：ふれあい看護体験

また、ご要望があれば学校での講演等も出来る限りお引き受けいたします

- 今年の講演実施状況
- ・前橋箕井小学校 「いのちの学習」
 - ・県立吉井高校 「思春期の性とエイズ」
 - ・県立高崎工業高校 「高校生の性とエイズ」
 - ・前橋市立高校 「性教育について」(仮)

佐藤病院看護部 「運動部」の活動

看護部の有志で構成される「佐藤病院運動部」をご紹介します。「皆でボーリングしよう！」と集まったのがきっかけで、始まりました。今のところ、ボーリング、バレーボールと飲み会が中心ですが、冬にはスノーボードも計画しています。活動は不規則ですが、12月にバレーボールの練習試合があるので今は毎週練習しています。ユニホームに入れた「安産祈願」は、メンバーのみならず全職員の願いを込めて作りました。中には、目標-10kg!というメンバーもいますが、とにかく皆でケガのないように、楽しく活動していきたいと思っております。(代表会長 りさ)



平成17年7月～9月業績報告

外来数	12,415人 (1開院日あたり 178人)
分娩総数	415人 内セミオープンシステム 39人 (9.4%)
(手術) 帝王切開	47件(帝王切開率 14.8%)
	内緊急 18件
	婦人科手術 56件 内視鏡手術 19件
(不妊治療における妊娠率)	
人工授精	6.8%
体外受精-胚移植	28.5%

公認ブログ「でばり通信」に遊びに来てください！

美快適生活の提案をしているブログです！是非ご覧ください！
<http://blog.livedoor.jp/debari/>

携帯からもアクセスできます⇒

QRコード



【編集後記】季節の移り変わりの速さに驚いています。今年准看護学校に入学した学生は就職も無事終了、日々戦力となって働いています。昨年の新人はすっかりベテランで良き先輩です。若い職員の成長だけでなく、つい昨日生まれたばかりと思っていた赤ちゃんがもう1ヶ月健診に来院されたり・・・赤ちゃんの成長はうれしいのですが、私も同じスピードで加齢していると思うと憂鬱ですね。ライフワークにしたい「アンチエイジング」。加齢のスピードを遅くして、もっともっと楽しく生きていきたいものです。(姉)



11月、熊本にて日本不妊学会があり、副院長に同行して行って来ました。せっかくなので熊本城に登り、熊本ラーメン・米焼酎・馬刺し・辛子レンコン等を食べ観光もさせて頂きました。難しい講演が多かったのですが、PCOS(多嚢胞性卵巣症候群)の治療法について、当院でも応用可能な内容もあり参考になりました。学会会場では、生殖不妊心理カウンセラー養成講座を一緒に受講している方達と認定試験対策を検討したり、ポスター発表を読んだり、充実した時間を過ごすことができました。年明けに2つの資格試験を抱え困っていますが、とりあえずイルミネーションを見ながらクリスマス気分を味わおうと思います。(妹)

